

音響芸術科

総合業界研究1

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	小崎弘輝			実務 経験	有	職種	エンジニア・ディレクター				

授業概要

音楽・放送・芸能関係の業界の仕組み、仕事について学びます。

到達目標

音楽業界に存在する主な職種や企業の名前など、業界常識とされる知識とマナーを理解する。その後、各職種の業務内容とその相互関係について詳細に理解。最終的にそれらの職種と自分自身の希望する職種の関係性を考え、オリジナリティにあるビジネスプランを就職面接の段階から企業に提案出来る人材育成を目指す。

授業方法

各職種の仕事内容や現状を具体例を交えながら説明。ベーシックな業界の概要を理解したところで、グループに分けて実際にアーティスト写真を見ながら楽曲を聞いて、具体的なプロモーションプランを立てて発表する機会を作り実施。その中で身近なメディアと音楽業界の企業がどの様に繋がり、どの様にして多くの人間まで届くのかを理解していく。

成績評価方法

期末試験、授業内課題

履修上の注意

リアルタイムな音楽業界の講義を行いますので、普段の出席率や授業態度が50%の評価を占めます。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験する事ができない。

教科書教材

適時プリントを配布する。

回数	授業計画
第1回	授業内容の説明をし、音楽業界全般の基礎知識と心構えがわかる。
第2回	プロダクションについて。仕事内容やアーティストとの関わりなどがわかる。
第3回	プロダクションについて。グループ会社や具体例を交えて理解を深める。

総合業界研究1

第4回	レコード会社について。メジャーとインディーズの違いや各メジャーレコード会社の特色などについてわかる。
第5回	レコード会社について。時代の変化や具体的な新人発掘、宣伝方法など業務内容についてわかる。
第6回	テレビ局、ラジオ局について。各局の現状や勢力図、関わり方についてわかる。
第7回	アニメ、映像制作会社の代表的な企業を紹介し、その業務内容やテレビ局やラジオ局との関わりについてわかる。
第8回	ライブエンタテインメントについて。ライブの種類、開催のために関わる企業について、ライブ制作についてわかる。
第9回	音楽の権利ビジネスについて。著作権管理会社や音楽出版社などの種類や業務内容についてわかる。
第10回	インターネットメディアについて。業界の今後を担う媒体としてのインターネットメディアについてわかる。
第11回	業界マップのまとめ。全体の関わり方や今後のビジネス展望について、具体的にどの様に自分が関わるか考える。
第12回	グループ分けでのインターネットを使用したプレゼン資料の作成、プレゼンの実施を学びながら業界の仕組みへの理解を深める。
第13回	前回の反省点を考察、さらに幅広い業界の関係性を確認する。
第14回	一人のアーティストに対するプロデュースプランの完成がわかる。
第15回	前期試験対策として、これまでの授業内容の理解を再確認する。